



国立国際
医療センター

国府台

International Medical Center of Japan

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
国立国際医療センター国府台病院長 松枝 啓
TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858

11月

第5号



[手児奈霊堂(てこなれいどう)]

毎年10月には「手児奈霊神秋季大祭」と「手児奈まつり」があり、11月からは「七五三祈願」で賑わっています。いぬの日の安産祈願、お宮参り等で賑わっています。 ◇手児奈霊堂は「編集だより」にも紹介しています。

目次

◇ネイチャー(学術雑誌)の掲載について	2・3
◇新医師の挨拶 (外科と心療内科)	4
◇精神科訪問看護室の紹介	4
◇地域医療連携医院の紹介 (平野胃腸科クリニック)	5
◇環境整備について	5
◇梨狩りに行って	6
◇栄養一口メモ	6
◇インフルエンザの感染から身を守るには	7
◇平成22年度採用 看護師募集について	8
◇歴史ある国府台病院	9

*ホームページでも、ご覧になれます <http://www.imcjkohnodai.go.jp>

ネイチャー掲載にあたって ～ C型肝炎の遺伝子の個別差解析 ～

当院肝炎・免疫研究センター 溝上センター長の研究成果が、9月14日付米科学雑誌ネイチャー ジェネティクス(電子版)に掲載されました。

C型肝炎の治療が効くか効かないかは、人間の遺伝子の違いが要因の一つであることを研究で判明したものです。9月10日厚生労働省において記者会見が行われました。

ペグインターフェロン+リバビリン併用療法の有効性を規定する IL28B (インターフェロンλ) 領域の遺伝子多型 (SNPs)



溝上雅史センター長

わが国のC型肝炎ウイルス(HCV)感染者は約200万人存在するとされ、我が国における最大の感染症である。

HCVは一旦感染すると6～8割が慢性肝炎に移行し、自然に治ることはほとんどなく、多くは肝硬変・肝癌へと進展し、本邦では年間約2万5千人が肝がんで死亡しているのが現状である。

そのHCVの根治治療で、現時点で最強治療であるペグインターフェロン+リバビリン併用療法で根治させることができるようになったが、日本人に最も多いGenotype 1型高ウイルス量の症例では50%程度の根治しか得られず、約20%はペグインターフェロン+リバビリン併用

療法が全く効かないのが現状である。

今回、筆者と名古屋市立大学医学研究科(田中靖人)、東京大学医学系研究科(徳永勝士)、さらに国内15か所の大学・病院との厚生労働科学研究費補助金(肝炎等克服緊急対策研究事業)研究班で、ペグインターフェロン+リバビリン併用療法の全く効かないことに関与する宿主の遺伝子多型(SNP)の同定に成功した。

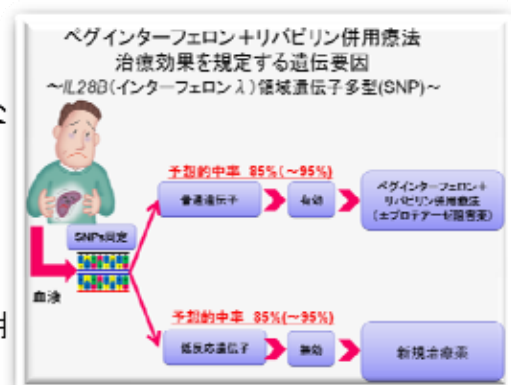
内容は、インターフェロンの一種であるIL28B(インターフェロンλ)遺伝子及びその遺伝子周辺に存在するSNPに関して、その低反応遺伝子を持つ患者群は低反応性遺伝子を持たない患者群に比較して危険率30倍の確率でペグインターフェロン+リバビリン併用療法で効かないこと、さらに効かなかった人たちはIL28Bが有意に低いことを明らかにした。

以上のことは、この遺伝子は通常C型肝炎の治療に使用されているIFN-αやβとは異なるIFN-λ(ラムダ)の1種でその下流に存在するIFN誘導遺伝子群を誘導して抗ウイルス効果をもたらすことがすでに報告されているので、今後このIL28Bを増強する新規薬剤を開発することで、現在ペグインターフェロン+リバビリン併用療法で効かない人達や効果の不十分な人達も根治が望める。

さらに、現実的にはペグインターフェロン+リバビリン併用療法の前にこの危険遺伝子を測定することで、根治の見込める患者群を高い確率(的中率85%)で選別できるし、効かない人たちからは無用の苦痛や出費から免れることができる。(的中率90%)。

また、現在、肝炎治療の効果的促進(経済的負担軽減)をはかるため2008年4月1日より「B型・C型肝炎患者医療給付事業」がスタートしているが、これらの公費助成も効率的運用が図れることを意味する。

〈溝上 雅史〉



遺伝子の違いによる的中率



記者会見の様子

日本経済新聞

C型肝炎治療 薬剤の効果予測

厚生労働省研究班(班長 田中靖人・名古屋国立大学准教授)はC型肝炎の一般的な治療法が効きにくい患者を、遺伝子の個人差から事前に見つけることができる手法を発見した。特定の遺伝子配列を持つ患者は、通常の患者と比べて併用療法が効かない可能性が30倍高まる。85~90%の成功率で治療法の効果を事前に予測できるという。

米科学誌「ネイチャー・ジェネティクス(電子版)」に14日、発表する。

C型肝炎はウイルスの感染で起こり、肝臓がんの原因となる。C型肝炎ウイルス感染者は推定で約200万人いる。最も効果の期待される「ペグインターフェロン」と「リビリン」という薬剤の併用療法は患者の約半数にしか効かない。

国立国際医療センター

厚生労働省研究班(班長 田中靖人・名古屋国立大学准教授)はC型肝炎の一般的な治療法が効きにくい患者を、遺伝子の個人差から事前に見つけることができる手法を発見した。特定の遺伝子配列を持つ患者は、通常の患者と比べて併用療法が効かない可能性が30倍高まる。85~90%の成功率で治療法の効果を事前に予測できるという。

米科学誌「ネイチャー・ジェネティクス(電子版)」に14日、発表する。

C型肝炎はウイルスの感染で起こり、肝臓がんの原因となる。C型肝炎ウイルス感染者は推定で約200万人いる。最も効果の期待される「ペグインターフェロン」と「リビリン」という薬剤の併用療法は患者の約半数にしか効かない。

国立国際医療センター

遺伝子の個人差解析

が期待できるかを高い確率で予測できる。研究班は今後、臨床研究に乗り出す。この遺伝子を標的とした新たな治療薬の開発につながる可能性もあるという。

C型肝炎治療の効き目 患者遺伝子でも差

日本の研究班

C型肝炎の治療が効くか効かないかは、人の遺伝子のわずかな違いが要因の一つになっていることが、国立国際医療センターの溝上雅史肝炎・免疫研究センター長と名古屋市立大の田中靖人准教授らのグループの研究でわかった。

14日付の米科学誌「ネイチャー・ジェネティクス(電子版)」に発表される。

C型肝炎はウイルスが原因の病気で、日本人に最も多いタイプでは治療薬「インターフェロン」と抗ウイルス剤「リビリン」の併用療法が

有効とされている。しかし、約20%の患者は効きづらく、治療を受けてみないと効果がわからなかった。このため、効きづらい患者は、月数万円の薬代が無駄になったり、発熱やうつ病などの副作用が出かねない危険を抱えながら治療を続けなければならなかった。治療前に血液を検査することにより、こうした問題を避けられるという。85~95%の確率で事前に薬が効くかの

見極めができるとしている。

薬が効かないのは、C型肝炎ウイルスの遺伝子変異が要因との研究がすでにあったが、約400人の患者の血液を調べたところ、DNAにある個人ごとのわずかな違い(遺伝子多型)が特定の領域にある人は、ない人と比べ、薬が30倍効きにくかった。

(小堀龍之)

住民説明会の開催

11月26日(木)に新病棟及び肝炎・免疫研究センターの建築に伴う近隣住民説明会を19時から当院会議室で開催しました。工事にあたりましては、市川市との建築申請の事前協議に少々時間をかけてしまいました。何とか住民説明が開催できる運びとなりました。説明会には、当院敷地に隣接して土地・建物を所有されている方々及び居住されている方々を対象に市川市及び該当町内会とご相談申し上げ、ご案内をさせて頂きました。説明会当日は、大勢の方々にご参加いただき、新病棟(一般病床300床)及び肝炎・免疫研究センターの建築位置・規模・高さ等の概要と建築にかかる工事予定期間、騒音・振動対策、車両の交通安全対策、安全管理体制等についてご説明し、意見交換を行い、ご理解とご協力をお願いいたしました。



現在、建築予定地は旧病棟3棟の基礎部分を残して取り壊しが終了し、基礎を残したまま県による埋蔵文化財発掘調査を開始しております。これまでの諸手続きの関係により当初よりやや計画が遅れて進行中ですが、埋蔵文化財発掘調査が予定期間内で終了すれば工事着工予定は平成22年6月頃の見込みとなっております。

近隣や病院をご利用の皆様方には、工事期間中大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をお願い申し上げます。

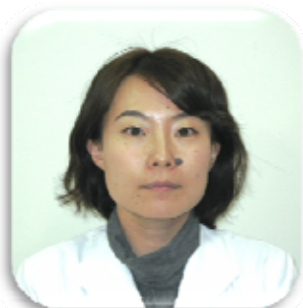
新医師の挨拶



(外科医師 三原 史規)

この度5月より国府台病院外科に赴任しました三原と申します。医歴は9年目となります。

専門は一般外科ですが、特に消化器癌の診断から治療まで幅広く見ることのできる医師を目指して研鑽を積んでおります。微力ながら皆様のお役に立てますよう尽力していく所存であります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(心療内科医師 知場 奈津子)

本年4月より心療内科に参りました、知場奈津子と申します。心療内科では身体治療のみならず、心理的背景および社会的背景など様々なことを治療の枠組みに取り入れていかなければいけないと思っておりますが、国府台病院では石川部長をはじめ、スタッフの先生や臨床心理士の先生方、看護師の方たちとチーム医療を行っていることを実感しており、非常に充実した日々を送っております。

私自身はまだまだ発展途上ではありますが、よろしくお願ひいたします。

精神科訪問看護室の紹介

看護師長 町田 正信

副看護師長 橋本 夏子、看護師 吉田 通子・青柳 繁子

今日精神医療は入院治療から地域医療に移行しています。当院では平成17年から精神科病棟4病棟が集約され、成人では現在、精神科急性期治療病棟、身体合併症病棟と2病棟が入院治療を担っています。訪問看護室はこの経過の中、長期入院患者さんが地域生活に移行できることを目的に平成19年10月に立ち上がり、今年の10月で3年目に入りました。市川市在住の方を対象とし、現在約30名に対して月訪問回数は70回を越えています。

入院中の看護と訪問看護の相違は、利用者自身が自らの生活を組み立てることにあります。利用者がどのような生活を望んでいるか話し合いながら、身体および精神面の観察と支援を行っています。

市川内には多くの精神障害者支援団体があります。ここでは活動の場を提供したり、生活面での支援を行っています。この地域支援者と「ケア会議」を適宜行い、訪問看護と地域支援との相互の方向性を確認しながら利用者への支援につなげています

病院の中に訪問看護室を備えているメリットは、症状悪化時にはすぐ対応できることです。必要時に早期に医療につなげることで、できるだけ再入院を予防し、また入院されても短期で在宅に戻れるように支援できます。

私たちは雨にも負けず風にも負けず、夏の暑さにも負けず訪問を続けています。訪問看護を通して日々いろいろなことを学んでいます。

利用者の持っている力を感じとることができ、私たち自身が元気をもらっています。



(訪問看護スタッフ)

地域医療連携医院の紹介

平野胃腸科クリニック

平野 和哉

「国府台病院と私」



昭和46年千葉大学医学部を卒業、麻酔科に3年間在籍後、第二外科に入局、県立東金病院の外科に就職しました。僻地の病院でしたが毎年大学から指導スタッフが交代し先端技術を置いていくのでいろいろなことを習得できました。そんな中で挿管技術を買われて？渡されたのがファイバースコープでした。これが私のライフワークになりました。

外科医としては短い研修期間でしたが、事情で昭和57年、医事新報の「開業適ビル」に誘われて市川駅前に開業し、すぐに国府台病院外科の症例検討会第一回に招待されました。重ねて出席することで、若く傲慢でかつ意気消沈していた私に、生き甲斐と進歩する意欲を与えていただきました。

どんな優秀な医師も開業したとたんどんどん退化してゆきます。開業医の世界は病院医と異なるdimensionがあるからです。国府台病院は統廃合の荒波にもまれながらも検討会を一度も中止しませんでした。私にとって大変ありがたいことです。これまで支えてこられた先生方に心から感謝いたします。

国府台病院は精神神経センターから国際医療センターへと衣替えして、私としては理想的な形態に代わってくれました。各科に良い指導者を獲得し内容が充実されていくのは目に見えてわかります。地域の医師の教育と連携を密にさせていただきようお願いいたします。



住所: 市川市市川1-8-5

電話: 047-325-3717

環境整備について

庶務課長補佐 堀之内勝志

国立国際医療センター国府台病院は、院内及び隣接地域の美化を目的として、毎月第3木曜日の午後に環境整備作業を行っています。当院は市川市国府台の高台に位置し、西に江戸川が流れ環境が良好で敷地面積も97,471㎡と広大であるため雑草の育成面積は広大で、自然環境に恵まれた植物の成長は著しく、また予算の都合もあり、敷地全体の環境を常に維持していくことは困難な状況です。

作業はどうしても事務部門が中心となりますが、看護部長などが飛び入り参加することもあります。この環境整備作業は、病院を利用いただく皆様のために今後も継続してまいります。



写真は、9月17日(木)に当院に隣接している市川・松戸を結ぶ県道1号線沿い約350m及び病棟周辺の草刈りを行ったものです。夏の日差しを浴びてスクスクと育った雑草は歩道まではみ出し、さらには病院看板を被い隠すほどのものでした。作業は県道1号線担当チームと病棟周辺担当チームの2班に分かれ総勢約20名で行いました。

残暑の残る日中という作業環境もあり進み具合は始めはスローでしたが、そこは経験豊富な運営局職員、慣れた手つきで草刈機・鎌・剪定ばさみ・鋸などを使いこなし、みるみるうちに刈られていきました。心地よい汗？をかきながら作業すること約半日、怪我もなく草刈を無事終了となりました。

重要な本務をストップさせ、日常使用しない筋肉を目覚めさせ、体力を消耗する過酷な作業ですが、病院の環境整備目的以外にも、職員のストレス発散、うつ病防止、コミュニケーションの充実等、副産物も重要であると考えています。

(県道1号線沿い)

児童精神科病棟の梨狩り

看護師 入倉 梓



児童精神科病棟では治療の一環として、年間を通して様々なレクリエーションを行っています。

9月は市川名産の梨が旬を迎えるため、入院児童23名、分校通級生18名、引率医師・看護師・院内分校教師14名の総勢55名で梨狩り遠足へ出かけました。

朝9時に病棟を出発し、この頃にはまだお子様達に不安げな様子が見られましたが、北総線に乗り、梨園に着くと「こっちの方が大きいかな」「どれがおいしそうかな」と一生懸命に梨を選んでいました。

大きな梨を手に取り、とても満足そうな表情をされていました。梨狩りの後は、市川健康村でストレッチを楽しみました。

お子様たちは引率していた医師、看護師らと体力勝負をしたり、池のコーナーでは大人も子供もびしょ濡れになって元気いっぱい遊びました。友人の重い荷物を持つのを手伝ったり、普段なかなか交流がもてないお子様が水を掛けあって遊んだり、病棟では見られない一面を見ることができました。

病棟を出て、季節を感じながら朝から夕方までたくさん遊び、参加者全員にとって思い出深い1日になったのではないかと思います。



市川健康村の池コーナー

栄養一口メモ

栄養係長 鈴木 知子

【免疫力を高めて冬に備えよう】

寒くなったこの時期には、ビタミンCたっぷりの野菜や果物を摂って風邪を予防し、日頃から免疫力を高めるよう心掛けることが大切です。

ビタミンCにはたくさんの役割があります。まず、コラーゲンの合成を助ける働きがあり、血管や皮膚、粘膜、骨を強くしてくれます。また、免疫力を高め、疲労回復にもひと役かったり、抗ストレスホルモンの合成を促したりと大活躍です。

これからの時期は体も温まる温野菜で召し上がるのをお勧めします。ポイントですが、ビタミンCはせつかく摂取しても2～3時間で排泄されてしまうため、一度にまとめて摂るよりも3食に分けて召し上がるとより効果的です。

ビタミンCはピーマン、ブロッコリー、かぶ(葉の部分に栄養たっぷり)、かぼちゃ、ほうれんそう、さつまいもなどに多く含まれています。もちろん、オレンジ、柿、キウイ、みかんなど果物にもたっぷりです。

●簡単おいしい知恵袋

①クリームシチューはほうれん草、ブロッコリー、かぼちゃ、さつまいもを入れると彩りもよくマイルドで体も温まります。

②野菜たっぷりけんちん汁は召し上がるときに生姜を少々つけてみてください。



健康食材たっぷりになります。生姜には以下の成分が含まれています。

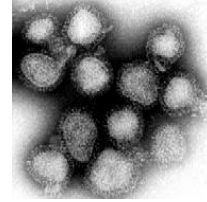
『ショウガオール』・・・鎮痛効果が大きな特徴で、節々の痛みや関節痛などに効果的です。

『ジンゲロール』・・・血行を良くし、体を温め、発汗をうながすことで、解熱効果が期待できます。

インフルエンザの感染から身を守るには。。。。

インフルエンザは身近な人に感染します。感染を広げないために、以下の点に注意して、日常生活を過ごしましょう。

インフルエンザウイルスを電子顕微鏡で見た写真です。



咳やくしゃみ、会話などで、口から撒き散らされる粒子を、吸い込んで感染します。



ウイルスが付着した手で、鼻や口に触れた場合に感染することもあります

飛沫感染といいます。感染者の1m以内に近づくときはマスクをつけましょう



接触感染といいます。鼻や口に触れる前に手洗いをしましょう



咳エチケットにご協力ください。咳・くしゃみなどの症状がある方

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛・筋肉痛などの全身の症状が、強く出現した場合に受診します。



もし、インフルエンザにかかったら・・・

- 症状のある方・内服治療中の方は、外出を控えましょう。
- 同居しているご家族に、小児や高齢者、呼吸器や心臓などに慢性の持病がある方がいる場合には、感染者と離しましょう。



あなたの身近な人たちをインフルエンザから守ることができます

平成22年度採用 看護師募集中

国府台病院で私たちと一緒に働きませんか？

平成22年度4月1日採用の看護師を募集しています。

当院の特色は

- ・昨年10月に肝炎・免疫研究センターを開設、肝炎研究の推進及び国民の皆様、医療機関に肝炎治療の最新情報の発信と教育を行っている。
- ・精神科救急・児童精神科・精神科デイケア・訪問看護など精神科領域の診療・看護体制が充実している。
- ・一般科疾患と精神科疾患を合併した患者さんの治療に自信を持ってお受けできる。一般科急性期の看護、肝炎や免疫疾患看護、精神疾患看護を学びたい方は大歓迎です。また、院内教育は、きめ細かな新人研修から始まる経年的な研修プログラムを組み、一人一人が持っている力を最大限に生かせるよう取り組んでいます。
(詳しくはホームページをご覧ください。)

平成23年には肝炎・免疫研究センター及び一般科の新病棟が完成し、看護師宿舍も快適なワンルームが新築されます。病院の周囲は自然環境に恵まれ、都心へのアクセスもよく、快適な余暇を過ごします。

また、子育て支援のための制度・院内保育所など、働くママさんをサポートしています。職員がONとOFFを上手に切り替えて充実した毎日が送れるよう応援します。

看護師としての第一歩を踏み出す方、新たにキャリアアップを目指す方、千葉県市川市内での勤務を希望している方、是非当院においでください。

国立国際医療センター国府台病院の職員全員がお待ちしています。

当院に就職を希望される方は、下記までご連絡ください。

看護師募集担当 副看護部長 江原 くるみ

TEL:047-372-3501(病院代表)

新人看護研修



プリセプターの指導を熱心に聞いています



内服の技術チェック



輸液セットの技術演習です



口腔ケアの技術チェック

“ガンマカメラの国産1号機は、国立国府台病院へ納入されていた”



(国産1号機GCA-101形)

ガンマカメラとは、微量の放射性同位元素(放射線を出す検査薬)を身体に投与し、体内から出てくるガンマ線をとらえて撮影する装置です。

がんなどの悪性腫瘍、心機能、甲状腺機能、肝臓、骨の病変等、広い範囲の病気の診断に使用されています。

ガンマカメラの原理は1952年に米国のAngerにより世界で始めて発明され、1967年に米国Nuclear Chicago社製のガンマカメラが大阪労災病院に我が国

に始めて導入されました。一方、東芝が開発した国産1号機GCA-101型は1969年(昭和44年)国立国府台病院へ納入されていました。その後、見る見るうちに全国に普及しています。

(引用文献:日本核医学技術史 2000.7.8発行)

編集だより

編集長

“手児奈霊堂(てこなれいどう)”を紹介します。

手児奈霊堂は、1510年に弘法寺の日与上人が手児奈を祀ったと伝えられています。

日与上人の読経の最中に少女が現われ「法華経に救われた恩に報いるためこの寺を守護する」と告げました。日与上人はこれを手児奈の霊として堂を建てました。

手児奈の物語は、美人ゆえに多くの男性から求婚され、しかも自分のために人々の争うのを見て、人の心を騒がせてはならないと真間の入江に身を沈めたとか、継母に仕え真間の井の水を汲んでは孝養を尽したとか、手児奈は国造(くにのみやつこ)の娘で、その美貌を請われ、ある国の国造の息子に嫁したが親同士の不和から海に流され漂着したところが生まれ故郷の真間の浦の海辺であったとか、さらには神に仕える巫女(みこ)であったりする等、いろいろと形を変えて伝えられています。

〈手児奈霊堂へのアクセス〉

住所:千葉県市川市真間4-5-21

・JR市川駅より徒歩20分

・京成市川真間駅より徒歩10分



手児奈霊堂門前から



万葉集 真間の手児奈の歌